

日本胃癌学会施設認定制度の設立に関するパブリックコメント募集に関して

日本胃癌学会会員 各位

日本胃癌学会は、この度、施設認定制度を設立することとなりました。施設認定制度導入の主な理由としては、以下の2点があげられます。

①胃癌診療が多様化・複雑化していること。(例えば、内視鏡治療の適応拡大、ロボット手術などの低侵襲手術の普及、免疫治療を含めた薬物療法の複雑化など。)

②一方、ピロリ菌感染の急速な減少により、今後我が国における胃癌患者の減少が予想され、胃癌診療レベルを維持するためには、一定の施設集約化が必要と考えられること。

日本胃癌学会では、将来構想委員会で施設認定制度設立が提案され2017年12月の理事会で承認されたことを受け、2019年に新たに施設認定制度委員会が発足しました。今回施設認定制度の諸規則を作成しましたので、会員の先生方よりパブリックコメントを実施いたします。

皆様からのご意見をお待ちしております。

日本胃癌学会 理事長 小寺 泰弘
施設認定制度委員会 委員長 藤原 義之

資料1：[日本胃癌学会施設認定制度（概要）](#)

資料2：[日本胃癌学会施設認定制度（内規）](#)

資料3：[日本胃癌学会施設認定制度（施行細則）](#)

送付先： 日本胃癌学会 jgca@koto.kpu-m.ac.jp

返信タイトル： 「胃癌学会施設認定制度パブリックコメント」

記載内容： ①氏名 ②ご所属 ③ご意見（対象箇所とそれに関するコメント）

期限： 2020年10月末日まで

尚、コメント、ご質問に対しては原則として個別の回答はいたしかねますので、ご了承ください。